

主に集金させていただくもの

- 主食代 1,500円/月
 - 副食代 6,500円/月 ※基準日以下の場合 5,500円/月
 - カラー帽子（1～5歳児）【希望者のみ】 1,050円/個
 - 複写式 連絡帳 【紛失時のみ】 310円/冊
 - 夕食代 【発生時のみ】 400円/食
 - 延長保育料
- ※ 別途、紛失時や希望者のみ、集金させていただくものがございます。



持ち物について

《0・1歳児クラス》

- ・下着、シャツ、ズボン 各3枚
- ・靴下
- ・バスタオル
- ・防水シート
- ・避難靴
- ・お昼寝後のお着替えセット



《2～5歳児クラス》

- ・トレーニングパンツ
- ・下着、シャツ、ズボン 各3枚
- ・靴下・避難靴
- ・バスタオル
- ・防水シート
- ・お昼寝後のお着替えセット
- ・コップ・コップ入れ



よくあるご質問

Q.オムツは園で破棄してくれるの？

A. おむつのお持ち帰りは不要です。また当社は、紙おむつ定額利用サービス（おむつサブスク）を導入しています。このサービスを利用すると、おむつに名前を書いて、園へ持っていく必要がありません。（※利用は任意です。）ただし、おもらししてしまった衣服や嘔吐物・出血時の血が付着した衣服などは感染予防の観点から、園で洗わずにお持ち帰りいただいております。

Q.熱がある場合のお迎えのタイミングは？

A. 37.5℃以上の発熱があった時点で、保護者様にご一報さしあげていますが、それ以上熱が上がる場合（目安38℃以上）は、お迎えのご協力をお願いしております。24時間以内に38℃以上の熱が出た場合や、解熱剤を使用している場合は、家庭保育をお願いいたします。また、発熱が見られない場合でも、嘔吐・下痢・顔色が優れない・元気がない、いつも通り食べられない、水分が摂れない等、お子様に普段と異なる様子が見られる場合は保護者様へご相談の上、お迎えのご協力をお願いすることがございます。

アスク大倉山保育園



🌸 園目標 🌸

「すこやかなからだ、おだやかなこころ、たくましいこころ、やさしいこころ」

東急東横線 大倉山駅から徒歩7分。横浜市地域子育て応援マンション プロテ大倉山の1階にあるアスク大倉山保育園。園内は明るく広々としており、子どもたちは元気いっぱいのおびのび過ごしています。

保育園・保護者の皆様・地域の方々で協力をしながら、
「いつまでも思い出に残る保育園」づくりを目指しています！



事業者 | 株式会社日本保育サービス
<https://www.nihonhoiku.co.jp/>



日本保育サービス

保育園の概要

(1) 住所 〒222-0037 神奈川県横浜市港北区大倉山 4-1 1BROTE 大倉山 1 階

▶ 東急東横線大倉山駅から徒歩 7 分

(2) 電話番号 045-549-5282

(3) 対象年齢 生後 57 日～就学前までのお子様

(4) 入所定員 90 名 *定員を超えて受入を行う場合もございます。

年齢	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児
定員	6 名	15 名	16 名	17 名	17 名	18 名

(5) 開所時間

《標準時間》基本保育時間 月曜日～土曜日 7:30～18:30

延長保育時間 (前延長) 7:00～7:29

(後延長) 月～金曜日 18:31～21:00・土曜日 18:31～19:00

《短時間》基本保育時間 月曜日～土曜日 9:00～17:00

延長保育時間 (前延長) 7:00～8:59

(後延長) 月～金曜日 17:01～21:00

土曜日 17:01～19:00

(6) 保育事業内容 月極保育、延長保育、障がい児保育

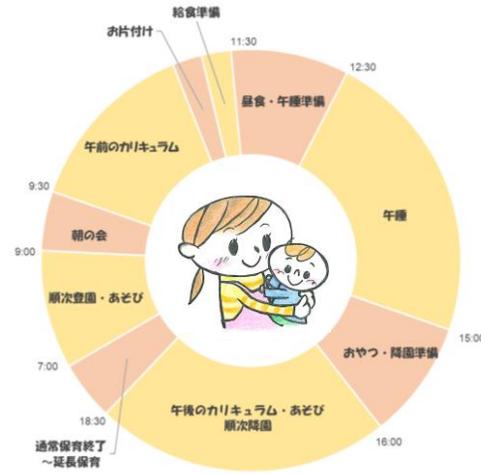
(7) その他 【閉園日】日曜・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)



園ブログや詳細情報、
地図はHPをチェック



一日の様子



【午前・午後のカリキュラム】

・晴れた日…園庭や近隣の公園など戸外で思いきり体を動かして遊んでいます。

※夏場は暑さ指数により、熱中症予防のために晴れていても戸外活動を行わない場合があります。

・雨の日…室内で、製作を楽しんだり、マット・ボール・バランスボールの運動遊びをしたり、リズム体操などもしています。



行事について

	子ども参加の行事	保護者参加の行事
4月		入園式
5月	春の遠足	クラス懇談会
6月	定期健康診断	
7月	水遊び 七夕	夏祭り
8月		
9月	敬老の日	
10月		運動会
11月	定期健康診断	
12月	クリスマス会	幼児発表会
1月	お正月遊び	個人面談
2月	豆まき	乳児発表会
3月	ひなまつり おわかれ遠足	卒園式

【年間行事開催の目的】

- ・日常保育の延長として行事を行い、子どもたちの経験を深める
- ・保護者の皆様に子どもたちの育ちを伝え、成長の喜びを分かち合う
- ・親子の触れ合いを促す
- ・伝統と文化の継承



園内の様子



乳児保育室



園庭



幼児保育室

